国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 26 年 4 月 28 日
国際石油開発帝石株式会社
広報・IR ユニット
（電話 03-5572-0233）

天然ガスパイプライン（富山ライン）の建設工事の進捗について（お知らせ）

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、新潟県糸魚川（いとい がわ）市から富山県富山市までの天然ガス輸送パイプライン（呼称：富山ライン）建設工事につきましては建設工事など各種作業を鋭意進めておりますが、一部地域における建設工法の見直し等により、現在のところ、供用開始時期は平成 28 年年央を想定しておりますので、お知らせします。

富山ラインの建設に際しては、引き続き、工事の実施について地域の皆様のご理解をいただきながら、関連する許認可の取得を行い、安全の確保を最優先に建設を進めてまいりますので、今後とも関係者の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 富山ラインに関するこれまでの経緯と今後の予定

2010（平成 22）年 10 月 12 日	事業化に向けた詳細調査開始を発表
2011（平成 23）年　5 月 23 日	建設決定を発表
2012（平成 24）年　4 月 17 日	起工式
2016（平成 28）年年央（予定）	供用開始

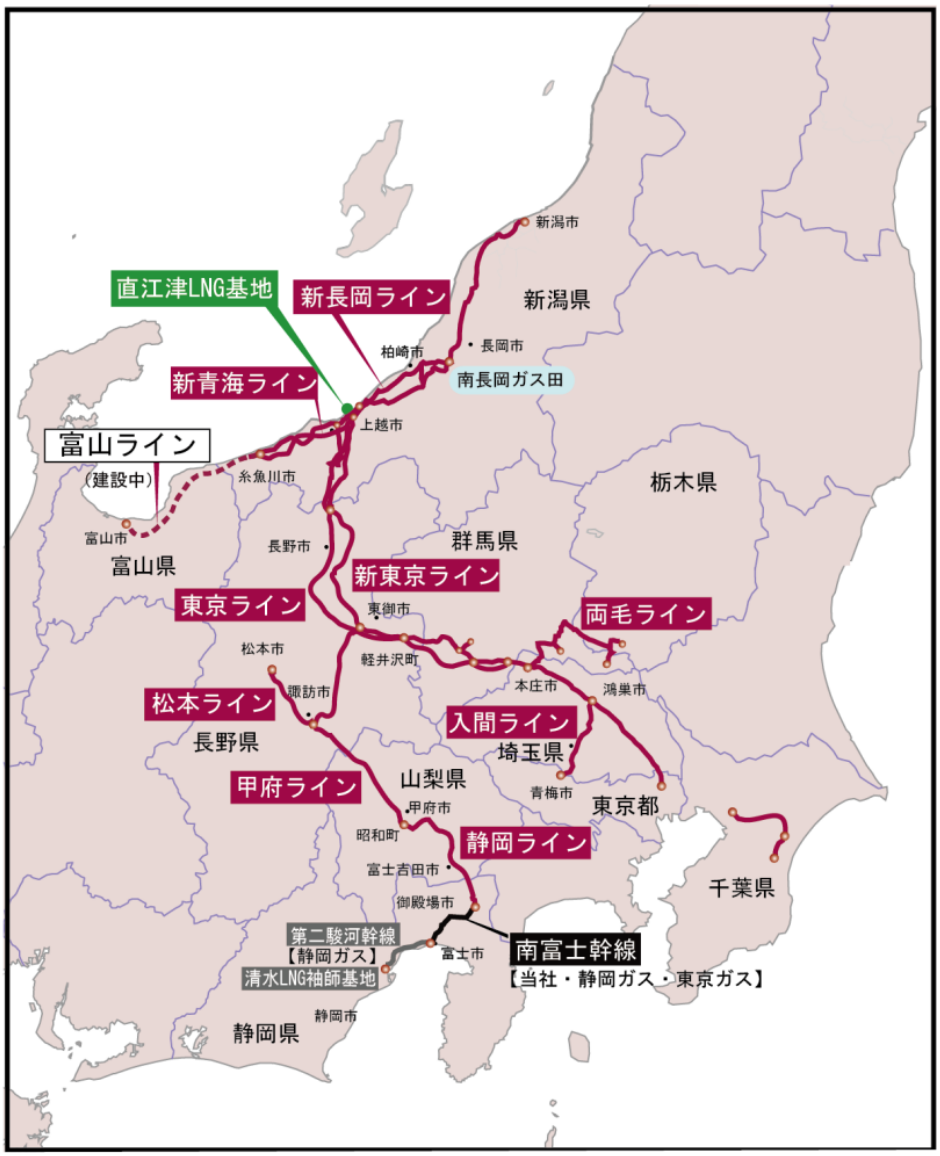
2. 富山ラインの概要

名 称： 富山ライン
区 間： 新潟県糸魚川市（新青海ライン終点）～富山県富山市
距 離： 約 102km
仕 様： 設計圧力 7MPa、管径 20 インチ（508mm）

［補足説明］
当社は、新潟県南長岡ガス田などから産出する国産天然ガスを、総延長約 1,400km におよぶ広域パイプライン網を通じ、関東甲信越地域 1 都 7 県で、主に都市ガス事業者の皆様および商業用・工業用の需要家の皆様に供給しております。競合エネルギー価格の高騰や天然ガスの環境優位性を背景に天然ガスの需要は順調な伸びを見せており、パイプライン網の拡充に加え、2010（平成 22）年 1 月から静岡ガス株式会社の清水 LNG 袖師（そでし）基地より LNG 気化ガス*を導入しております。さらにパイプライン沿線の需要家の皆様に天然ガスを長期にわたって安定供給するため、2013 年 12 月

に運転を開始した直江津 LNG 基地に、当社が所有するイクシス LNG プロジェクト（オーストラリア）およびアバディ LNG プロジェクト（インドネシア）からの LNG を受け入れる計画です。これにより、天然ガスの供給能力と安定供給体制が一層強化され、当社の海外の LNG プロジェクトと国内の天然ガス事業のインフラが有機的に結びつき、安定的な付加価値を生み出す「ガスサプライチェーン」が構築されることになります。

＊ 液化された天然ガス（LNG）を受入基地で再度気体に戻した天然ガスのこと。

以上

天然ガスパイプラインマップ